

同志社法学

総目次

第四三卷

自第二一九号
至第二二四号

論 說

	卷	号	頁	頁
弁護士広告と表現の自由……………	太田裕之	一	(二二九)	一 (一)
アメリカにおける 税務情報の秘密保護と情報公開(三)・完……………	佐伯彰洋	一	(二一九)	六三 (六三)
法人処罰の在り方(一) ——将来の立法の選択肢——……………	大谷 實	二	(二二〇)	一 (一八三)
法人処罰の在り方(二)・完 ——将来の立法の選択肢——……………	大谷 實	三	(二二二)	一 (三八七)
自己株式取得禁止の緩和論について……………	森田 章	四	(二二二)	一 (五六七)
安楽死と臨死介助に関する倫理的・ 刑法的な問題点……………	浅田和茂(訳) 上田健二(解説)	四	(二二二)	三五 (六〇二)
妊娠中絶問題と法秩序の補充性原理(二)……………	上田健二	五	(二二三)	一 (七八五)
H・M・ハインドマンの政治思想 ——トリー・デモクラットの軌跡——……………	名古忠行	五	(二三四)	四九 (八三三)

研究ノート

地方政府における情報化政策の決定過程 ^(一) ——金沢市における「テレトピア構想」導入のケース・スタディ——	干場辰夫……………	二(二二〇)	二〇(二〇二)
教唆犯の本質に関する一考察(二)	十河太朗……………	二(二三〇)	四九(二三二)
地方政府における情報化政策の決定過程(二・完) ——金沢市における「テレトピア構想」導入のケース・スタディ——	干場辰夫……………	三(二三二)	一七(四〇三)
ヘラー国家論における倫理的法原則について ——国家正当化理論との関わりで——	山崎充彦……………	三(二三二)	七六(四六二)
教唆犯の本質に関する一考察(二・完)	十河太朗……………	三(二三二)	一〇二(四八八)
安藤昌益の「互性」について……………	三品一博……………	五・六(三三・四)	八一(八六五)

判例研究

財産分与の際の課税に関する錯誤……………	岡林伸幸……………	二(二二〇)	九〇(二七二)
----------------------	-----------	--------	---------

資料

「正しい法」発見に関する……………	上田健二(訳)……………	四三	一(二一九)	九六(九六)
A・カウフマンの三つの論考				
一 正しい法——一個のスケッチ				
二 良心と法的効力の問題				
三 戦後初期の自然法ルネサンス——およびそこから生まれてきたもの				
レオ・シュトラウス「近代性の三つの波」……………	富沢克(訳)……………	四三	一(二一九)	一六六(二六六)
アルビン・エーザー				
ドイツ統一・刑法における経過上の諸問題……………	上田健二(訳)……………	四三	二(二二〇)	一一一(二九三)
ヘルマン・ヘラー				
ドイツ民主主義における職業官吏制度……………	山崎充彦(訳)……………	四三	二(二二〇)	一四八(三三〇)
John Sadler 訳 Vegetius. <i>Epitoma Rei Militaris</i> (1)……………	西納春雄……………	四三	二(二二〇)	1(三八六)
John Sadler 訳 Vegetius. <i>Epitoma Rei Militaris</i> (2)……………	西納春雄……………	四三	三(二二一)	1(五六六)
韓国の刑法改正試案……………	西尾昭……………	四三	四(二二二)	六一(六二七)
アルトウール・カウフマン				
正義の手續理論……………	上田健二(訳・解説)……………	四三	四(二二二)	一一〇(六八六)
John Sadler 訳 Vegetius. <i>Epitoma Rei Militaris</i> (3)……………	西納春雄……………	四三	四(二二二)	1(七八四)
ドイツ判例で見る売買契約上の付随義務……………	朴正基……………	四三	五・六(二三・四)	一三八(九二二)
John Sadler 訳 Vegetius. <i>Epitoma Rei Militaris</i> (4)……………	西納春雄……………	四三	五・六(二三・四)	1(九九二)